

三菱グラフィック オペレーションターミナル テクニカルニュース

No. PLC-D-429 1/6

2002年 7月

表 題 A9GT-RS2T形時計機能内蔵シリアル通信ボードのEMC指令適合について

適用機種 A9GT-RS2T

三菱グラフィックオペレーションターミナルMELSEC-GOTシリーズに格別の御愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、A9GT-RS2T形時計機能内蔵シリアル通信ボード（以下A9GT-RS2Tと略します。）がEMC指令に適合しましたのでご連絡いたします。

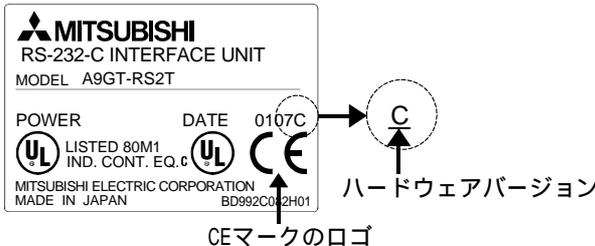
1. EMC指令適合について

(1) A9GT-RS2T EMC指令適合について

A9GT-RS2TはハードウェアバージョンC版（2002年7月）以降でEMC指令に適合しています。
なお、EMC指令適合のA9GT-RS2Tには、CEマークのロゴが定格名板と梱包箱に印刷されています。

(2) A9GT-RS2TのCEマークおよびハードウェアバージョンの確認方法

A9GT-RS2Tのハードウェアバージョンは、定格名板で確認してください。
また、EMC指令適合品にはCEマークのロゴが定格名板と梱包箱に印刷されています。

定格名板	梱包箱
 <p>ハードウェアバージョン</p> <p>CEマークのロゴ</p>	 <p>CEマークのロゴ</p>

(3) 適合GOTについて（2002年7月現在）

A9GT-RS2Tを使用した場合の、各GOTでのEMC指令適合可否を下記に示します。
（EMC指令適合GOTには、CEマークのロゴが定格名板と梱包箱に印刷されています）

形 名	適合可否	適合ハードウェアバージョン
A985GOT-TBA-EU	×	-
A975GOT-TBA-EU		ハードウェアバージョンT版(2001年5月)以降で適合
A970GOT-TBA-EU		ハードウェアバージョンT版(2001年5月)以降で適合
A970GOT-SBA-EU		ハードウェアバージョンE版(2001年5月)以降で適合
A970GOT-LBA-EU		ハードウェアバージョンA版以降で適合
A960GOT-EBA-EU		ハードウェアバージョンL版(2001年5月)以降で適合

: EMC指令適合 × : EMC指令未適合

(4) GOTのCEマ - クおよびハードウェアバージョンの確認方法

GOTのハードウェアバージョンは、裏面の定格名板で確認してください。

また、EMC指令適合品にはCEマークのロゴが定格名板と梱包箱に印刷されています。



2. 接続ケーブルについて

A9GT-RS2Tを使用してEMC指令に適合させる場合、各接続ケーブルにフェライトコアの装着および、ケーブルクランプ装着用のシールド編組の露出が必要になります。

ケーブルは以下に示す方法で作成してください。

また、作成時にはフェライトコア、ケーブルクランプが必要になります。

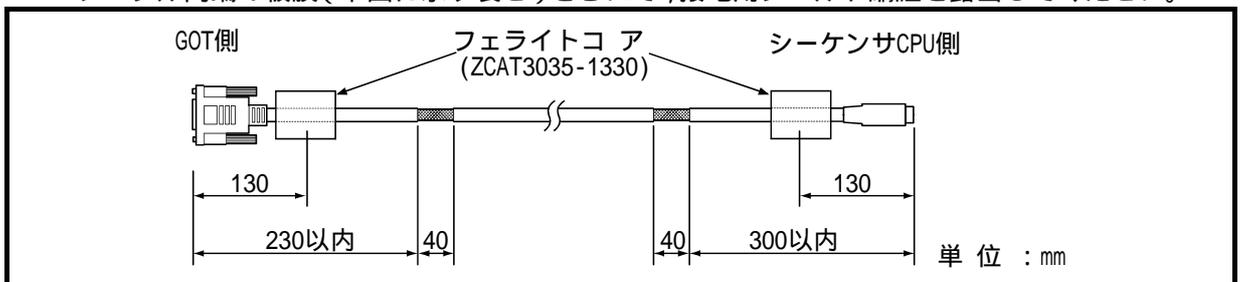
弊社のEMC指令適合試験で、使用したものは下記製品です。

- ・ TDK製 ZCAT3035-1330フェライトコア
- ・ 三菱電機製 AD75CK形ケーブルクランプ

(1) CPU直接接続時

(a) RS-232Cケーブル(QC30R2)の場合

・ ケーブル両端の被膜(下図に示す長さ)をむいて、接地用シールド編組を露出してください。



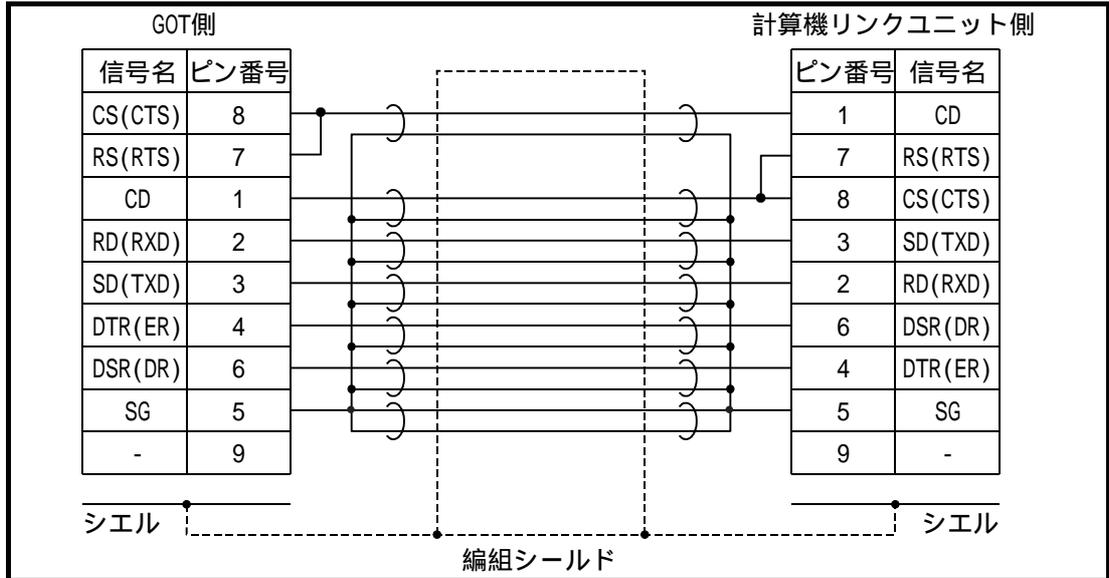
(2) 計算機リンク接続時

(a) RS-232Cケーブルの場合

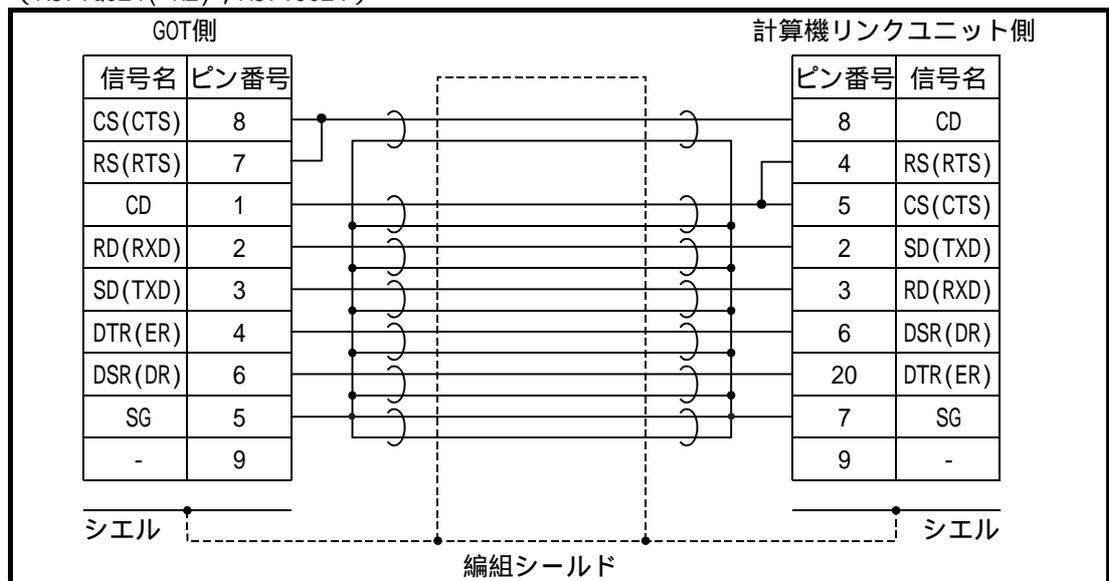
GOTと計算機リンクユニット側(シリアルコミュニケーションユニット, 計算機リンクユニット, 計算機リンク機能付きシーケンサCPU)を接続するRS-232Cケーブルはユーザにて作成する必要があります。RS-232Cケーブルの接続図, コネクタなどを下記に示します。

接続図

- ・ 計算機リンクユニット側のコネクタがDサブ9ピンの場合
(A1SJ71QC24(-R2) A1SJ71UC24-R2 A1SJ71C24-R2 A1SCPUC24-R2 A2CCPUC24 QJ71C24(-R2))



- ・ 計算機リンクユニット側のコネクタがDサブ25ピンの場合
(AJ71QC24(-R2), AJ71UC24)



ケーブル作成時の注意事項

- ・ 各信号と SG をツイストペアしてください。
- ・ 編組シールドはコネクタシェル（両端）に接続してください。
- ・ 弊社の EMC 指令適合試験で使用したケーブルは下記仕様のケーブルです。

項 目	仕 様
ケーブル種類	シールド付ツイストペアケーブル
導体断面積 (mm ²)	0.2

使用するコネクタ（コネクタカバー）

- ・ GOT のコネクタ

GOT のコネクタは下記形名のものを使用していますので、このコネクタにあった相手のコネクタを使用してください。

D サブ 9 ピン（オス）インチネジタイプ

DDK 製

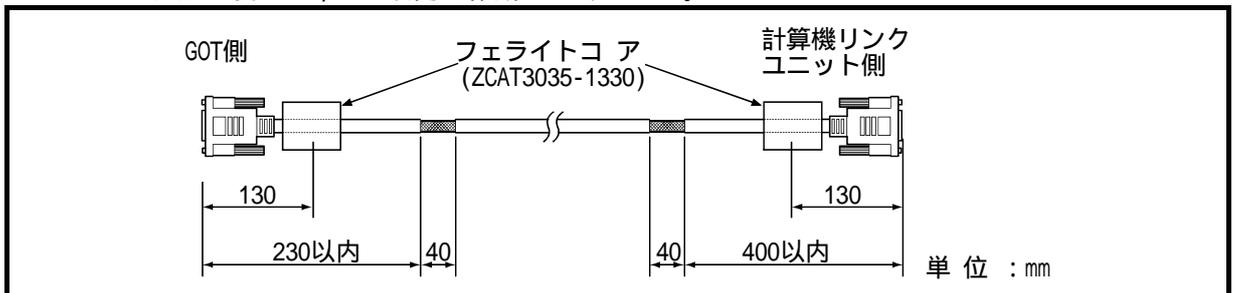
17LE-23090-27(D3CC)

- ・ 計算機リンクユニット側のコネクタ

使用するシリアルコミュニケーションユニット，計算機リンクユニット，計算機リンク機能付きシーケンサ CPU のユーザーズマニュアルを参照してください。

ケーブルの作成方法

- ・ ケーブルの両端の被膜（下図に示す長さ）をむいて，接地用シールド編組を露出してください。
- ・ ケーブルの長さは，15m 以内で作成してください。



(3) 他社製シーケンサ、マイコン接続時

GOTと他社製シーケンサまたはマイコンを接続するケーブル（RS-232Cケーブル）は、ユーザにて作成する必要があります。

ケーブルの作成方法についてはGOT-A900シリーズユーザーズマニュアル（GT Works Version5/GT Designer Version5対応 接続編）を参照してください。

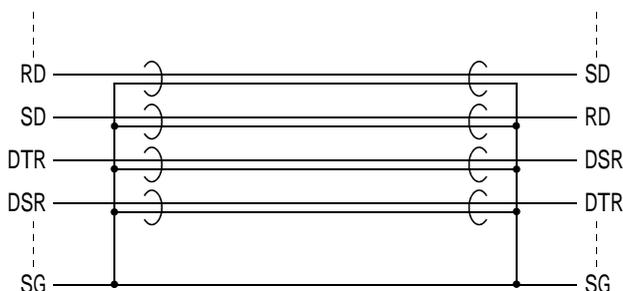
ポイント

GOTと他社製シーケンサやマイコンを接続する場合は、接続先のEMC指令の仕様に従ってシステムを構成してください。

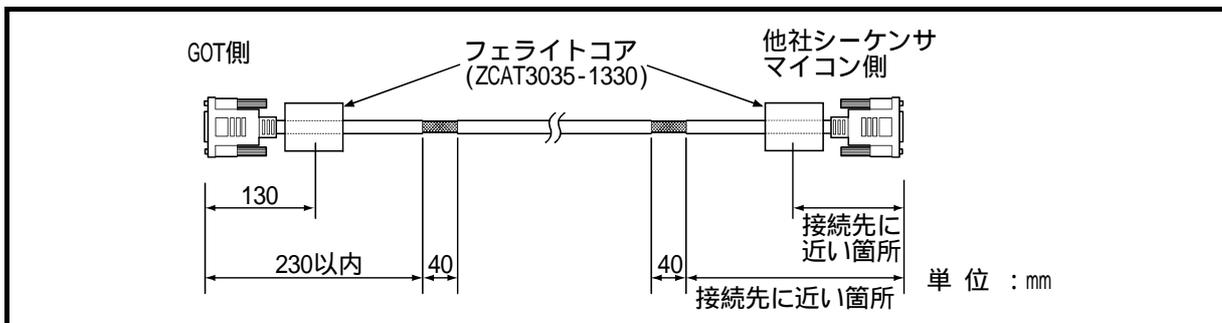
以下に示す内容は、EMC指令に適合させる際の実施した方が良いと思われる内容をまとめたものですが、EMC指令への適合方法や適合の判断については、機械装置の製造者自身が最終的に判断する必要があります。

(a) RS-232Cケーブルの場合

- 各信号線（SG,FGは除く）はSGとツイストさせる。

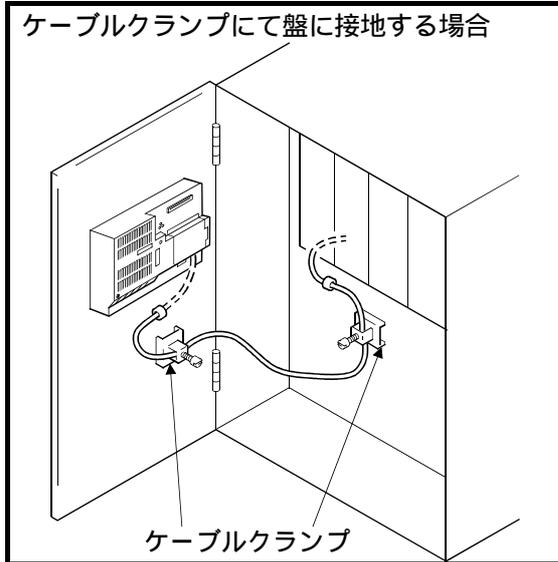


- 作成したケーブルの両端の被膜（下図に示す長さ）をむいて、接地用シールド編組を露出する。



3. ケーブルの接地

EMC指令に適合させる場合、ケーブルおよび接地線は、GOTやベースユニットを接地する制御盤に接地してください。



RS-232Cケーブルは、シールド編組をケーブルクランプ (AD75CK)にて盤に接地してください。

4. 接続先の機器について

当社シーケンサ (MELSEC-Qシリーズ、MELSEC-QnAシリーズ、MELSEC-Aシリーズ) 以外と接続する場合は、接続先 (シーケンサ、マイコンなど) のEMC指令適合についてのマニュアルを参照してください。

5. ご購入について

本製品をご購入の際は、最寄りの代理店または支社にお問い合わせください。



三菱電機株式会社

〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒104-6215 東京都中央区晴海1-8-12 (オフィスタワーZ15階)	(03)6221-2190
長野支店	〒380-0901 長野市居町5 (勝山ビル)	(026)259-1264
北海道支社	〒060-8693 札幌市中央区北二条西4丁目 (北海道ビル)	(011)212-3792
東北支社	〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-17-7 (三菱電機明治生命仙台ビル)	(022)216-4546
福島支店	〒963-8002 郡山市駅前2-11-1 (ビッグアイ17階)	(024)923-5624
関東支社	〒330-6034 さいたま市上落合2部地40(明治生命さいたま新都心ビル)ランド アクシス・タワー34F	(048)600-5835
新潟支店	〒950-0087 新潟市東大通2-4-10 (日本生命ビル)	(025)241-7227
神奈川支社	〒220-8118 横浜西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー)	(045)224-2624
北陸支社	〒920-0031 金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)	(076)233-5502
中部支社	〒450-8522 名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビル)	(052)565-3314
豊田支店	〒471-0034 豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565)34-4112
岐阜支店	〒500-8842 岐阜市金町4-30 (明治生命岐阜金町ビル)	(058)263-8787
三重支店	〒514-0032 津市中央1-1 (三重会館)	(059)229-1567
関西支社	〒530-8206 大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル)	(06)6347-2771
京滋支店	〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路上路東塩小路町608-9(日本生命京都三番ビル)	(075)361-2191
兵庫支店	〒650-0035 神戸市中央区浪花町59 (神戸朝日ビル)	(078)392-8561
中国支社	〒730-0037 広島市中区中町7-32 (日本生命ビル)	(082)248-5445
四国支社	〒760-8654 高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(087)825-0055
九州支社	〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092)721-2247

インターネットによる三菱電機FA機器技術情報サービス

MELFANSwebホームページ : <http://www.nagoya.melco.co.jp/>
 MELFANSwebのFAランドでは、体験版ソフトウェアやソフトウェアアップデータのダウンロードサービス、MELSECシリーズのオンラインマニュアル、Q&Aサービス等がご利用いただけます。FAランドID登録 (無料) が必要です。

三菱電機FA機器TEL、FAX技術相談

電話技術相談窓口		: 土・日・祝祭日除く	
対象機種種	電話番号	受付時間	
MELSEC-Q/QnA/A	シーケンサ一般 (ネットワーク/インテリジェント機能ユニット以外)	052-711-5111	月曜 - 木曜 9:00 - 19:00 金曜 9:00 - 17:00
	ネットワーク	052-712-2578	
	インテリジェント機能ユニット (ネットワーク以外)	052-712-2579	
MELSEC-QUITE	Q00J/Q00/Q01CPU	052-712-2444	月曜 - 金曜 9:00 - 17:00
MELSOFTシーケンサ	GXシリーズ	052-711-0037	
プログラミングツール	SW IVD-GPPA/GPPQなど		
MELSOFT通信支援	MXシリーズ	052-712-2370	
ソフトウェアツール	SW D5F-CSKP/OLEX/XMOPなど		
MELSECパソコンボード	A80BDシリーズなど		
AGOT表示器	GOT-A900/A800シリーズなど	052-712-2417	
MELSEC計装	プロセスCPU (Q12PHCPU, Q25PHCPU)	052-712-2830	
	MELSOFT PXシリーズ		
FAX技術相談窓口		: 土・日・祝祭日除く	
対象機種種	FAX番号	受付時間	
上記全対象機種	052-719-6762	9:00 - 16:00 (受信は常時)	

安全に関するご注意

本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくため
 ご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。